

「放課後子ども総合プラン」実績報告書

《放課後子ども総合プランとは》

国による「放課後子ども総合プラン」に基づく行動計画策定指針に即して目標方針を策定し、庁内連携のもとで一体型又は、連携型の児童ホーム、放課後子ども教室を計画的に整備をするものです。

《放課後子ども教室とは》

放課後子ども教室は、放課後に宿題などの軽い学習をした後、体育館でスポーツを行ったり、余裕教室で昔遊びを行ったりして、子どもたちに安全・安心な居場所を設ける事業です。

《放課後子ども教室の種類について》

一体型・・・同一の小学校内等で児童ホーム、放課後子供教室を実施し、共働き家庭等の児童を含めた全ての児童が、放課後子ども教室の活動プログラムに参加できるもの。

連携型・・・児童ホームと放課後子ども教室の活動場所の少なくとも一方が小学校内等以外の場所にあつて、放課後子ども教室が実施する共通のプログラムに、児童ホームの児童も参加できるもの。

（１）一体型の児童ホーム及び放課後子供教室の平成 31 年度に達成されるべき目標事業量

	H27 年度		H28 年度	
	計画値	実 績	計画値	実 績
施設数目標値 (箇所)	0	0	1	1

（２）放課後子供教室の平成 31 年度までの整備計画

	H27 年度		H28 年度	
	策定時	実 績	策定時	実 績
施設数目標値 (箇所)	0	0	1	1